

第159回実践勉強会 実施レポート

共催 ニプロ株式会社 大田区薬剤師会

参加者76名

日時：2024年1月9日(火)19:30～21:15

『 消毒剤の適正使用について 』

演者：東邦大学医療センター大森病院

薬剤部/感染管理部 主任

大谷 真理子 先生

Q1：嘔吐物をふき取った袋はどのように廃棄したらいいのでしょうか？

A：病院内では感染性廃棄物のゴミ箱に廃棄している。薬局ではしっかりと封をして捨てていただくことになる。

封をした時には中の空気を出さないようにして、密封して廃棄ということになると考える。

Q2：消毒剤に対しても耐性菌が生ずる可能性はあるか？

A：抗菌薬のように細菌が耐性を獲得するという話はあまり聞かない。消毒薬のスペクトルを理解して使用する事が重要で、これを間違えると使っているのに効かないということになる。

Q3：クレゾール石鹼液は今日の中ではどの位置にありますでしょうか？これも衣類の糞便の消毒に使うといけないのでしょうか

A：現在はあまり使用されない状況になってきている。衣類の糞便の消毒には次亜塩素酸ナトリウムの使用が適切と考える。

Q4：嘔吐物処理キットについて

A：各家庭に配置をオススメするのは難しいが、あると便利である。キット自体は医薬品ではなく雑品の扱い。キットの箱自体がゴミ箱を兼ねており、手袋エプロンマスクも含まれており、1つで完結できる。小児がいて毎年感染性胃腸炎で嘔吐の処理に困っているのであれば便利ではあると思う。

保育園、診療所、介護施設に1キット準備することを推奨されている